

令和6年度山形県製造業技術者研修

「品質管理」

募集案内

《参加のおすすめ》

この研修は、品質管理の基礎から実践までを効率よく学ぶことが出来る研修です。受講者が自立的に品質管理を実践できるレベルを目指しており、企業の成長にも貢献できる構成としております。

今回、受講生が会社にもどり成果が出せるよう、

①品質管理の基礎と実践を効率よく学び

②工程改善とコストダウン手法をグループ学習し

③顧客満足度と品質保証についての知識を会得することで

基本的な管理・改善活動を自立的に実践できるレベルを目指します。

具体的には、職場で発生する品質に関係した問題の多くを QC 七つ道具及び新 QC 七つ道具を含む統計的な手法も活用して、自らが中心となって解決や改善をしていくことができ、品質管理の実践についても、十分理解し、適切な活動ができるレベルを目指します。「自部門の品質問題解決をリードできるスタッフ」、「品質にかかわる部署の管理職やスタッフ」の育成を図ります。

人材は企業の宝、御社の人材育成に当研修をご活用いただけますよう、ご案内申し上げます。

山 形 県

公益財団法人やまがた産業支援機構

山形県製造業技術者研修 「品質管理」課程

募集要項

日	時	第 1 日	令和6年 6月 6日(木)	9:00~12:00	13:00~16:00
		第 2 日	6月13日(木)	9:00~12:00	13:00~16:00
		第 3 日	6月20日(木)	9:00~12:00	13:00~16:00
		第 4 日	6月27日(木)	9:00~12:00	13:00~16:00

計 24時間

会 場 山形県高度技術研究開発センター2階 多目的ホールならびに第1・第2研修室
山形市松栄2-2-1 TEL:023-647-3154

対 象 者 県内製造企業等の技術者等で、既に基本的な管理・改善活動を必要に応じて支援を受けながら実施できるレベル(品質管理検定3級程度)の方。

具体的には、QC七つ道具については、作り方・使い方をほぼ理解しており、改善の進め方の支援・指導を受ければ、職場において発生する問題をQC的問題解決法により、解決していくことができ、品質管理の実践についても、知識としては理解しているレベルの方。

講 師 若木 雅治氏
わかき経営事務所 代表
元(公財)山形県企業振興公社 経営支援アドバイザー
化学系製造企業にて製造技術歴10年、品質保証・品質管理歴10年、製品開発歴10年

定 員 40名(申込書先着順)

申込締切 令和6年5月16日(木)(定員に満たない場合、締切後も受付ますのでお問い合わせください)

受講料 24,000円

受講手続 別紙受講申込書をFAXください。(FAX:023-647-3139)
後日、受講決定通知書と県の納入通知書をお送りします。

納入方法 受講料は、後日送付される受講決定通知書および県の納入通知書が届いてから、納入通知書を添えて所定の金融機関の窓口で納付ください。
なお、納付いただいた受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。

修了証書 所定の課程(研修時間70%以上の出席)を修了した方には、修了証書が授与されます。

申込み・(公財)やまがた産業支援機構 研修実施グループ 小林 久美子 橋本 智明
問合せ先 〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1(山形県高度技術研究開発センター内)
TEL:023-647-3154 FAX:023-647-3139

《 製造業技術者研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください。》

1. 受講者が研修施設及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および機構は責を負いかねます。
3. 風邪の症状や発熱など、体調不良がみられる場合は参加をお控えください。

お知らせ

公益財団法人山形県企業振興公社と公益財団法人山形県産業技術振興機構は、令和6年4月1日に合併し、「公益財団法人やまがた産業支援機構」となりました。

令和6年度

「品質管理」課程 カリキュラム

月日	時間	教科(項目)	内容
6月6日(木)	9:00~10:30	1 QC7つ道具(1)	(1) QC手法の作り方と実践
	10:30~12:00	QC7つ道具(2)	(1) QC手法の作り方続編 (2) 演習問題
	13:00~14:30	2 標準化と帳票	(1) 標準化の基本的考え方 (2) 帳票の重要性
	14:30~16:00	3 モノづくり学習	(1) もの作りの側面から考える5S活動
6月13日(木)	9:00~10:30	4 はじめての生産管理	(1) 生産管理手法の基礎学習
	10:30~12:00	5 新QC7つ道具	(1) 新QC7つ道具の解説
	13:00~14:30	6 管理図学習(1)	(1) 管理図の実際と学習
	14:30~16:00	管理図学習(2)	(1) 管理図演習
6月20日(木)	9:00~10:30	7 QCストーリーの考え方と改善1	(1) QCストーリーで問題を解決する方法
	10:30~12:00	8 QCストーリーの考え方と改善2	(1) 「QCストーリーセミナー」演習1
	13:00~14:30	QCストーリーの考え方と改善3	(1) 「QCストーリーセミナー」演習2
	14:30~16:00	9 工程改善演習	(1) 改善事例作成と発表
6月27日(木)	9:00~10:30	10 安全衛生管理の基礎知識	(1) 安全で健康な社会生活を営むために
	10:30~12:00	11 組織内の役割と責任	(1) リーダーシップとコミュニケーション
	13:00~14:30	12 工程改善・コストダウン	(1) 工程改善とコストダウンの基礎学習
	14:30~16:00	13 顧客満足度と品質保証	(1) 消費者の立場でモノづくりを考える

《研修を受講される皆様へ》

※筆記用具、関数電卓、定規をお持ちください。

令和6年度 公益財団法人やまがた産業支援機構 研修事業概要

種別	No.	コース名	研修概要	期日	日数	定員	受講料	事業名	
階層別研修	管理者	1	ものづくり産業マネジメント人材育成研修	ものづくり企業の経営者等を対象に、経済、社会の新たな変革に対応する柔軟な思考力を養成し、多様な社員一人ひとりが、個性を活かしながら主体的に働ける自走型の魅力ある企業づくりを目指す。	9/26 10/3 10/16 10/25 10/31	5日	15	20,000	次世代
	リーダー・中堅	2	現場リーダースキルアップ研修(一般対象)	企業の組織力の強化を図るため、部下の積極性・意欲を高められるよう現場リーダー層の指導力向上を目指した研修を実施する。	11月	2日	15	5,000	成長分野
		3	中堅社員研修	中堅社員としての役割を認識すると共に、対人スキルやマネジメント力の向上を図る。また、自己を見つめ直す事で課題や問題点を明確にし、自己成長を促す。	12月	2日	15	5,000	
	初任者	4	ものづくり人材初級研修	ものづくり産業の基本や産業人の心構えを学ぶことにより、社員の意識向上、離職防止を図る。	10/22 10/23 10/24	3日	15	7,500	
課題別研修	女性活躍	1	現場リーダースキルアップ研修(女性対象)	女性が現場で活躍していくための課題と対策について女性同士で学び、女性リーダーのモチベーションアップを目指す。	7/11 7/12	2日	15	5,000	成長分野
	発想力	2	発想力・思考力強化研修	事例紹介やワークを通して思考法を学び、ものづくりに必要な「柔軟な発想力」の強化を目指す。	5/28 5/29	2日	15	5,000	デジタルものづくり
	デジタルものづくり	3	ロボット技術者育成研修(ロボットハンド)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットハンド設計技術やワークに応じた把持計画などの専門的なスキルの習得を目指す。	9/4 9/5	2日	15	15,000	
		4	ロボット技術者育成研修(ロボットビジョン)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットの制御プログラムやロボットビジョンの活用などの専門的なスキルの習得を目指す。	12/4 12/5	2日	15	15,000	
		5	デジタル設計技術者養成研修 基礎コース	付加価値の高い設計業務へのシフトに向け、設計業務のDX化のメリットを学び、シミュレーション技術の基礎的な知識を身に付ける	7/10 7/11	2日	15	15,000	
		6	デジタル設計技術者養成研修 実践コース	部品の軽量化における材料や構造を変更する事例など、実践的なテーマを取り上げ、実務に即したCAEの活用方法を学ぶ。	11/20 11/21	2日	15	15,000	
職能別研修	生産管理	1	生産管理研修	生産管理を基本から学び、生産現場のムダを排除し合理化を図り、コストの削減や仕事を効率良く進めるための知識と考え方の習得を目指す。	8/22 8/23	2日	15	5,000	成長分野
		2	在庫管理研修	在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、問題解決に向けて実践できる手法をケーススタディ等で習得する。	6/18 6/19	2日	15	5,000	
		TWI	3	TWI研修	TWI-JM(改善の仕方)、TWI-JI(仕事の教え方)、TWI-JR(人の扱い方)について学び、現場リーダーの管理能力の向上を目指す。	9/5 9/6	2日	15	
	品質管理	4	品質管理	品質管理の考え方と実践を具体的な事例を通して学び、自らが中心となって課題解決や改善をしていくことができるレベルを目指す。	6/6 6/13 6/20 6/27	4日	40	24,000	技術者
		5	製品設計・製造に役立つ金属材料学	金属材料の基礎的な知識、強度試験、硬さ試験、組織観察等の評価方法、材料特性と組織の関係等について学ぶ。	11/6 11/7	2日	15	24,000	
		6	清酒製造技術	各県を代表する有力杜氏や製品の製造に係る技術者等を招聘し、酒質の変遷や今後の市場動向、新技術について学ぶ。	8/8 8/9 9月	4日	32	24,000	
		7	食品の安全管理技術	微生物検査、異物鑑別、食品に関する表示等の食品の安全性の確保と信頼性の向上に関わる基本的な知識の習得を目指す。	10/9 10/10	2日	15	24,000	
展示	1	自動車部品ライブラリーの展示	自動車部品ライブラリーの展示及び部品貸し出しの実施 【展示場所:山形県高度技術研究開発センター 玄関展示ロビー】	通年	-	-	-	成長分野	

- ◆ お問合せ先 公益財団法人やまがた産業支援機構 人づくり支援部 研修実施グループ
〒990-2473 山形市松栄2-2-1 山形県高度技術研究開発センター内
TEL : 023-647-3154 / FAX : 023-647-3139 / E-mail : jinzai@ynet.or.jp
- ◆ 募集案内および応募方法は、おおよそ1か月前にホームページ <http://www.ynet.or.jp>に掲載予定です。
- ◆ 内容、期日、定員等については都合により変更になる場合があります。

令和6年度 山形県製造業技術者研修申込書

「品質管理」課程

この申込書は受領後
折り返しFAXします

会社名					
所在地	〒 -				
受講者との 連絡担当者	所属		役職		
	ふりがな				
	氏名				
	TEL		FAX		
	E-mail				

受講者1	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					
受講者2	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					
受講者3	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					